

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol.118

■ 「VW ID.3 電動パワートレイン分解展示会」の開催（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、会員企業の皆様が次世代自動車に搭載されている部品の試作製作ができる様に、次世代自動車に含まれる技術に関する情報提供や車両分解調査活動を実施しています。

今年度はEV専用プラットフォームを採用した欧州メーカー製最新EVの代表車両としてVolkswagen ID.3(日本未発売)を購入し車両分解調査活動を実施しています。

今回は、「電動パワートレイン分解展示会」としてVolkswagen ID.3の車体と電動パワートレイン分解部品下記の場所に展示し、会員企業の皆様に分解部品及び車体を確認頂くと共に、ID.3に関する情報のパネル資料も用意し、分解展示会を下記のとおり実施しました。

- 日 時 : 令和4年2月15日(火)～2月17日(木) 10時00分～16時00分
- 場 所 : 浜松工業技術支援センター
- 参加者 : 42社/120名



【参加者の声】

- DCDC コンバータの内部の構造の参考になった。
- 次世代車について興味があるが、自社単独では調査に限界がある。このような機会はとても貴重で大変ありがたいと感じた。
- 部品構造・構成が良くわかり、大変参考になった。手に取って見る事が出来る事が良い。
- EV 市場をけん引する欧州筆頭メーカーVW の車両展示のため、大変参考になった。
- モーターインバータのつくり、構造が大変参考になった。
- 現品でこそわかる細部を見ることができ、参考・発見があった。
- 熱マネジメントの構造・システムが見えて理解が深まった。
- パワーモジュールの冷却に興味があり、しっかりと確認できた。
- 部品点数が少なく、実感した。
- アルミ合金を多用し、軽量化を図っている姿が現物を見ることで、より理解できた。どの部分にこういった合金を採用しているかが良く理解できた。
- EV 車の内部構造を知る事ができた。事前に分解調査説明のウェビナーがあったことにより、現物を見ることができて理解がより深まった。
- テスラに比べて、部品の完成度が高いように感じた。量産性の高い形状・加工方法が参考になった。
- 部品が詳細に解体されており、わかりやすかった。分解調査説明と併せて確認する事でより理解しやすかった。
- 今まででは写真等でしか見る事がなかったので、実物を見て大変参考になった。
- 各パーツが非常に細部まで分解してあり、見やすく理解しやすい。
- GOLF と比較されていて、両者の違いに興味持てた。
- ユニット毎にわかれ、大変わかりやすい展示であった。
- 外に置かれた車体は、参考になるものだった。